

## 運用報告書(全体版)

# 楽天USリート・トリプルエンジン (リアル)毎月分配型

第67期(2016年3月17日) 第70期(2016年6月17日)  
第68期(2016年4月18日) 第71期(2016年7月19日)  
第69期(2016年5月17日) 第72期(2016年8月17日)

### 受益者の皆様へ

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/不動産投信
信託期間	2010年8月31日から2020年8月17日まで
運用方針	安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行ないます。
主要投資対象	特定のユーロ円債を主要投資対象とします。
運用方法	① 主として、米国の不動産投資信託指数に連動する上場投資信託の投資信託証券ならびに対円貨でのブラジル通貨のパフォーマンスを反映するユーロ円債に投資し、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行ないます。 ② ユーロ円債の組入れ比率は、原則として高位を保つことを基本とします。 ③ 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、必ず分配を行なうものではありません。収益分配に充てなかった留保益の運用については特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行ないます。

平素は「楽天USリート・トリプルエンジン(リアル)毎月分配型」にご投資いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、第67期～第72期の決算を行ないましたので、当期間の運用状況につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 楽天投信投資顧問株式会社

<http://www.rakuten-toushin.co.jp/>

東京都世田谷区玉川一丁目14番1号

本資料(運用報告書(全体版))の記載内容のお問い合わせ先

TEL : 03-6432-7746

受付時間 : 営業日の午前9時から午後5時まで

※お客様のお取引内容等につきましては販売会社にお問い合わせください。

## ■本資料の表記に関する注記

- ・金額等の数値は単位未満切捨または四捨五入により表示しております。このため、各項目の合計の値が合計欄と一致しないことがあります。
- ・－印は、組入・売買が無いことを示します。

## 最近5作成期の運用実績

決 算 期		基 準 価 額			公 社 債 組入比率	純資産総額
		(分 配 落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率		
第 8 作 成 期	43期(2014年 3月17日)	円 6,073	円 170	% 0.9	% 96.9	百万円 89,692
	44期(2014年 4月17日)	6,527	170	10.3	98.3	99,956
	45期(2014年 5月19日)	6,494	170	2.1	97.5	105,348
	46期(2014年 6月17日)	6,314	170	△ 0.2	97.9	108,250
	47期(2014年 7月17日)	6,387	170	3.8	98.1	115,074
	48期(2014年 8月18日)	6,238	170	0.3	97.4	121,660
第 9 作 成 期	49期(2014年 9月17日)	6,299	170	3.7	98.7	126,063
	50期(2014年10月17日)	5,715	170	△ 6.6	98.1	122,952
	51期(2014年11月17日)	6,564	170	17.8	98.9	138,777
	52期(2014年12月17日)	6,135	170	△ 3.9	97.5	128,305
	53期(2015年 1月19日)	6,702	170	12.0	98.8	143,403
	54期(2015年 2月17日)	6,226	170	△ 4.6	98.3	140,697
第 10 作 成 期	55期(2015年 3月17日)	5,523	140	△ 9.0	97.5	133,245
	56期(2015年 4月17日)	5,588	140	3.7	98.4	135,635
	57期(2015年 5月18日)	5,515	140	1.2	98.2	134,464
	58期(2015年 6月17日)	5,441	140	1.2	98.3	131,738
	59期(2015年 7月17日)	5,460	140	2.9	98.4	130,225
	60期(2015年 8月17日)	4,965	140	△ 6.5	98.9	116,785
第 11 作 成 期	61期(2015年 9月17日)	3,871	140	△ 19.2	98.7	87,978
	62期(2015年10月19日)	3,802	140	1.8	98.0	86,697
	63期(2015年11月17日)	3,927	100	5.9	96.1	92,136
	64期(2015年12月17日)	3,798	100	△ 0.7	98.4	86,005
	65期(2016年 1月18日)	3,211	100	△ 12.8	98.4	70,863
	66期(2016年 2月17日)	2,898	100	△ 6.6	98.3	63,018
第 12 作 成 期	67期(2016年 3月17日)	3,178	100	13.1	97.8	69,096
	68期(2016年 4月18日)	3,130	100	1.6	98.4	68,781
	69期(2016年 5月17日)	3,164	50	2.7	96.9	70,210
	70期(2016年 6月17日)	2,908	50	△ 6.5	95.7	59,086
	71期(2016年 7月19日)	3,265	50	14.0	98.3	64,445
	72期(2016年 8月17日)	2,995	50	△ 6.7	96.5	57,726

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、主として米国の不動産投資信託指数に連動する上場投資信託の投資信託証券ならびに対円貨でのブラジル・レアルのパフォーマンスを反映するユーロ円債に投資しますが、これに対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークを設定しておりません。

## 当作成期中の基準価額の推移

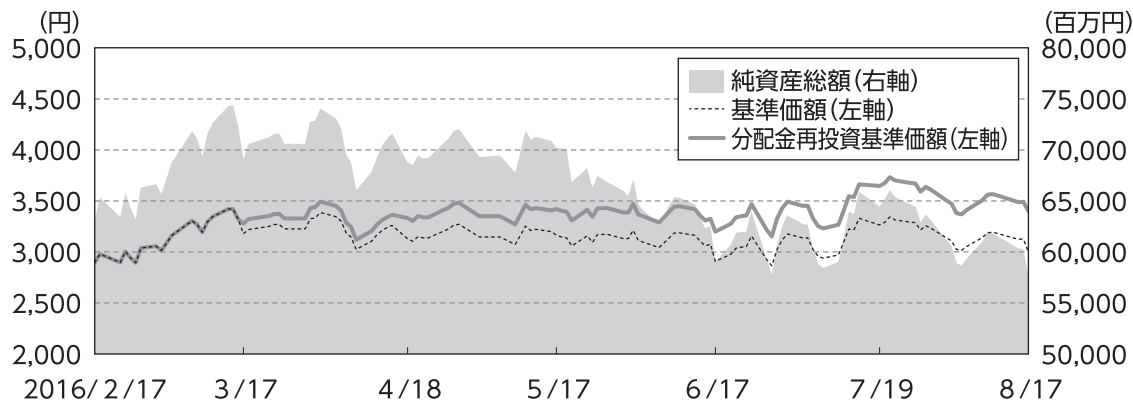
決算期	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率
			騰 落 率	
第67期	(期 首)2016年2月17日	円	%	%
	2月末	2,898	—	98.3
	(期 末)2016年3月17日	3,056	5.5	97.8
第68期	(期 首)2016年3月17日	3,278	13.1	97.8
	3月末	3,178	—	97.8
	(期 末)2016年4月18日	3,333	4.9	97.3
第69期	(期 首)2016年4月18日	3,230	1.6	98.4
	4月末	3,130	—	98.4
	(期 末)2016年5月17日	3,271	4.5	97.9
第70期	(期 首)2016年5月17日	3,214	2.7	96.9
	5月末	3,164	—	96.9
	(期 末)2016年6月17日	3,132	△ 1.0	98.4
第71期	(期 首)2016年6月17日	2,958	△ 6.5	95.7
	6月末	2,908	—	95.7
	(期 末)2016年7月19日	3,118	7.2	98.3
第72期	(期 首)2016年7月19日	3,315	14.0	98.3
	7月末	3,265	—	98.3
	(期 末)2016年8月17日	3,234	△ 0.9	99.1
		3,045	△ 6.7	96.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 当期中の運用経過と今後の運用方針

### ■当期中の基準価額等の推移

(2016年2月18日から2016年8月17日まで)



第67期首：2,898円

第72期末：2,995円 (既払分配金400円)

騰落率：17.3% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

### ■基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として米国の不動産投資信託指数に連動する上場投資信託(米国リートETF)および対円でのブラジル・レアルのパフォーマンスを反映するユーロ円債(リート連動債)に投資します。よって、米国リートETFの価格動向、米ドルおよびブラジル・レアルの対円での為替変動が基準価額の主な変動要因となります。

当作成期間の分配金再投資基準価額は大幅に上昇しました。

米ドルが対円で大きく下落し基準価額の下落要因となったものの、米国リートETFが期を通して堅調に推移したほか、ブラジル・レアルが対円で上昇したこと等が基準価額を押し上げました。

## ■投資環境

### ●米国リート市場

当作成期間の米国リート市場は、米国長期金利の低下などに支えられ堅調な展開となり<sup>(※)</sup>、米国リーートの代表的な指数の一つであるダウ・ジョーンズ米国不動産指数(トータル・リターン、米ドルベース)の期間騰落率は+20%を超える大幅な上昇となりました。

期初から3月末頃にかけては、昨年来下落を続けてきた原油価格の底打ちや中国経済に対する過度な警戒感の後退、米国景気に対する楽観的な見通しなどを背景に投資家心理が改善するなか、年初来調整していた米国リート市場は大きく上昇する展開となりました。その後も、良好な米国リーートの業績や米国の不動産ファンダメンタルズに加え、断続的に水準を切り下げていく米国長期金利などに支えられ、米国リート市場は底堅く推移しました。6月下旬に実施された英国の国民投票では、EU(欧州連合)離脱派が市場予想に反して勝利し、株式市場が大きく混乱しましたが、米国リート市場の調整は短期かつ小幅なものにとどまりました。投票結果を受けて深まったグローバル経済に対する不透明感を背景に米国の早期利上げ観測が後退し、米国の長期金利が大きく低下したことが支援材料となったと考えられます。その後期末にかけては、米国の年内利上げ観測が再び拡大に転じ、長期金利の低下基調が一服したことから、米国リート市場は上値の重い展開となりましたが、前期末比では大きく上昇した水準を維持して期末を迎えました。

※米国リート市場の参加者には利回り重視の投資家が多く、米長期金利の水準はリーートの配当利回りと比較され、リーートの相対的な投資妙味を判断する重要な材料となっています。長期金利の上昇は通常、リーートの利回り面での相対的な魅力を低下させる要因として、逆に長期金利の低下はリーートの利回り面での相対的な魅力を向上させる要因として、それぞれ認識される傾向があります。

### ●為替市場

#### ブラジル・レアル相場

当作成期間のブラジル・レアルは、対米ドル、対円とともに上昇しました。リート連動債の評価で参照している為替レートで当期間の騰落率を見ると、対米ドルでは+20%を超える上昇率となった一方で、対円の上昇率は+10%程度にとどまりました。当期間の米ドルは対円で△10%を超えて下落したため、対円でのレアルの上昇率が抑えられる結果となりました。

レアルは年初から、中国株式の急落や下げ止まらない原油価格、中国および米国経済の減速懸念等を背景に、軟調な推移となり、当作成期間に入っても2月末まで低位での推移となりましたが、3月に大きく反発しました。

その後、対米ドルでは期末まで上昇基調が保たれましたが、対円では3月の上昇後は揉み合う展開が続きました。

対米ドルを中心に進んだレアル買いの背景にある国内要因の材料としては、ルセフ大統領が弾劾される可能性が高まり、それが政権交代とその後の政局安定化への期待につながったことが挙げられます。ブラジルでは汚職問題等を受けて長らく政局が混迷し、政権運営能力の低下が大きな懸念材料となっていたこともあり、大統領退陣の可能性が高まるにつれ、レアル買いが活発になる傾向が見られました。ルセフ大統領の弾劾手続きに関しては、4月17日に下院で弾劾決議案が採択されたのち、5月12日に上院で弾劾裁判の開始が決議され、ルセフ大統領は最長で180日の停職となりました。停職期間中は、テメル大統領代行による政権が始動しましたが、海外投資家を中心に同政権への経済政策や財務健全化策への期待は総じて高く、また、その期待が維持されたことも、継続的にレアルの支援材料となりました。(なお、8月31日、上院でも弾劾が決議され大統領の罷免が確定し、大統領代行であったテメル副大統領が正式に大統領に就任しました。)

国外要因となるレアルサポート材料としては、①下落を続けてきた原油価格が2月中旬を底に上昇に転じたこと、②英国の国民投票等を経て米国の早期利上げ観測が後退したことがあげられます。特に、利上げ期待の剥落に伴い米ドル安圧力が強まったことは、対米ドルにおけるレアル大幅上昇の主因となりました。

しかし、利上げ先送り観測の広がりによる米ドル安圧力は円にも及び続けたことから、対米ドルとともに上昇を続けたレアルと円の関係においては、方向感が出にくい展開をもたらす結果となりました。レアル/円相場は、3月前半に大きくレアル高に振れた以降は、期末まで大きい振幅で揉み合う動きが繰り返されました。

## 米ドル／円相場

当作成期間の米ドル／円相場は大幅に米ドル安・円高が進行し、期間を通じた米ドルの下落率は△10%を超えました。

米ドル／円相場は、米国の早期利上げ観測が一時的に高まった5月や、日銀の追加緩和と政府の大型景気対策への期待が高まった7月こそ、まとまって円安に振れる局面がありましたが、これら以外の時期は段階的に円高が進む展開となりました。

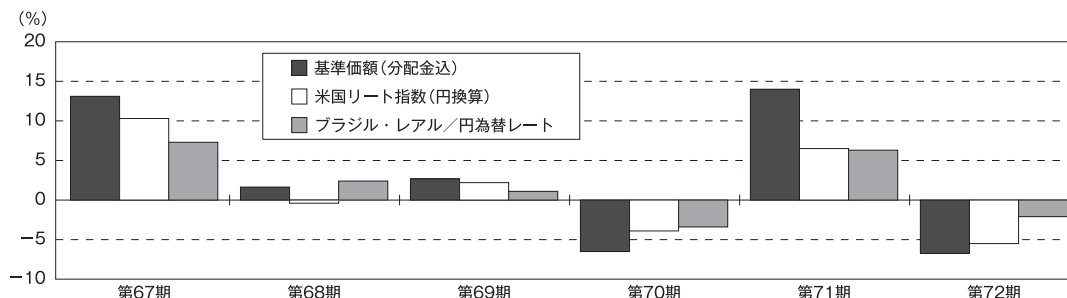
特に、米国での早期利上げ観測が大きく後退した4月と6月は急速に円高が進みました。また、4月末は事前に広く期待されていた日銀の追加緩和が見送られたこと、6月は英国のEU離脱の是非を問う国民投票を控えてリスク回避目的の円買い圧力が強まったことなども、それぞれの時期で円高を加速させる材料となりました。

## ■当ファンドのポートフォリオ

追加設定・解約による資金フローを鑑みながら、リート連動債のパフォーマンスを享受すべく、同債券の組入比率を高位に維持するよう運用を行ないました。

## ■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



### 《参考指数に関して》

- ・米国リート指数(円換算)はダウ・ジョーンズ米国不動産指数(トータル・リターン、米ドルベース)をもとに委託会社が独自に円換算した指数です。
- ・ブラジル・リアル／円為替レートの騰落率は、ブルームバーグから得た為替スポットレートのデータをもとに委託会社が算出しており、基準日に対してブラジル・リアル高／円安の場合をプラス表示、ブラジル・リアル安／円高の場合をマイナス表示しています。
- ・海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の公表値を採用しています。

## ■分配金

当ファンドは、2010年8月31日に運用を開始し、毎月17日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。分配対象額は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益等の全額とします。収益分配額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定し、分配を行ないました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針にもとづいて運用いたします。

## ●分配原資の内訳

(1万口当たり・税込)

項 目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	2016年2月18日～ 2016年3月17日	2016年3月18日～ 2016年4月18日	2016年4月19日～ 2016年5月17日	2016年5月18日～ 2016年6月17日	2016年6月18日～ 2016年7月19日	2016年7月20日～ 2016年8月17日
当期分配金 (円)	100	100	50	50	50	50
(対基準価額比率) (%)	(3.1)	(3.1)	(1.6)	(1.7)	(1.5)	(1.6)
当期の収益 (円)	100	100	50	50	50	50
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	3,188	3,222	3,315	3,426	3,527	3,651

(注1) 「対基準価額比率」は「当期分配金」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、「当期の収益以外」は収益調整金および分配準備積立金です。

(注3) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、円未満を切捨てて表示しているため、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

当ファンドでは、引き続きリート連動債の組入れ比率を高位に保ちながら、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行なってまいります。



# 1万口当たりの費用明細

項 目	第67期～第72期		項 目 の 概 要
	2016年2月18日～2016年8月17日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	24円	0.752%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は3,191円です。
(投信会社)	(12)	(0.376)	・委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(11)	(0.345)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.031)	・運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	1	0.031	(d) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(1)	(0.031)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(印刷費用)	(0)	(0)	・印刷費用は、有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷および提出等にかかる費用
(その他)	(0)	(0)	・その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料等
合 計	25	0.783	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## 売買および取引の状況

### ■ 公社債

(2016年2月18日から2016年8月17日まで)

		第 67 期 ~ 第 72 期	
		買 付 額	売 付 額
外 国		千円	千円
社 債 券		7,903,155	5,998,196

- (注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は切捨て。

## 主要な売買銘柄

### ■ 公社債

(2016年2月18日から2016年8月17日まで)

第 67 期 ~ 第 72 期		第 72 期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
5-Year JPY Fixed Rate Notes Linked to Credit Suisse US REIT Premium Strategy 7 March 2018	4,465,230	Equity and FX Linked Notes due 23 June 2016	5,998,196
STAR Helios plc JPY Notes Linked to U.S. REIT Covered Call Strategy 9 April 2021	3,437,925		

- (注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

## 利害関係人との取引状況等

当期における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。(2016年2月18日から2016年8月17日まで)

(\*) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

## 自社による当ファンドの設定・解約状況

期中における該当事項はありません。(2016年2月18日から2016年8月17日まで)

## 組入資産の明細

### ■ 外国(邦貨建)公社債

(2016年8月17日現在)

区 分	当 作 成 期 末				残 存 期 間 別 組 入 比 率		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
社 債 券	165,113,000 (165,113,000)	55,728,599 (55,728,599)	96.5 (96.5)	— (—)	— (—)	5.6 (5.6)	90.9 (90.9)
合 計	165,113,000 (165,113,000)	55,728,599 (55,728,599)	96.5 (96.5)	— (—)	— (—)	5.6 (5.6)	90.9 (90.9)

- (注1) ( )内は非上場債で内書き。  
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。小数点以下第2位を四捨五入。  
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
 (注4) ー印は組入れなし。

## ■外国(邦貨建)公社債銘柄別

(2016年8月17日現在)

区 分	銘 柄 名	年利率	額面金額	評 価 額	償還年月日
社 債 券	Equity and FX Linked Notes due 16 September 2016	22.00	10,000,000	4,067,600	2016/09/16
	Equity and FX Linked Notes due 19 October 2016	22.00	10,140,000	6,685,707	2016/10/19
	Equity and FX Linked Notes due 24 March 2017	25.00	4,373,000	2,311,174	2017/03/24
	Equity and FX Linked Notes due 19 May 2017	22.00	10,000,000	4,284,000	2017/05/19
	5-Year JPY Fixed Rate Notes Linked to Credit Suisse US REIT Premium Strategy 7 March 2018	24.00	127,000,000	35,142,170	2018/03/07
	STAR Helios plc JPY Notes Linked to U.S. REIT Covered Call Strategy 9 April 2021	24.00	3,600,000	3,237,948	2021/04/09
合 計 銘柄数	6銘柄				
金 額			165,113,000	55,728,599	

(注) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## 投資信託財産の構成

(2016年8月17日現在)

項 目	当 作 成 期 末(第72期末)	
	評 価 額	比 率
公 社 債	55,728,599	94.4
短 期 金 融 資 産、そ の 他	3,302,259	5.6
投 資 信 託 財 産 総 額	59,030,858	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況ならびに損益の状況

### ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2016年3月17日)、 (2016年4月18日)、 (2016年5月17日)、 (2016年6月17日)、 (2016年7月19日)、 (2016年8月17日)現在

項 目	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末	第72期末
(A)資 産	71,573,462,809円	71,655,595,673円	71,544,784,868円	60,648,753,791円	65,949,641,221円	59,030,858,211円
コール・ローン等	3,712,399,255	3,859,232,515	3,355,703,794	3,914,807,973	2,554,311,413	2,908,184,925
公 社 債	67,568,943,980	67,671,655,150	68,067,545,220	56,537,731,390	63,376,453,030	55,728,599,830
未 収 利 息	183,330,000	10,000,000	-	183,330,000	-	369,226,620
そ の 他 未 収 収 益	108,789,574	114,708,008	121,535,854	12,884,428	18,876,778	24,846,836
(B)負 債	2,476,913,657	2,874,482,716	1,334,270,993	1,562,222,658	1,503,727,529	1,303,978,619
未 払 金	-	483,350,000	-	-	-	-
未 払 収 益 分 配 金	2,174,022,079	2,197,584,354	1,109,445,143	1,015,846,477	986,830,036	963,727,844
未 払 解 約 金	220,686,989	99,312,041	139,813,534	461,269,561	434,398,678	264,977,005
未 払 信 託 報 酬	81,712,923	93,693,793	84,344,851	84,549,288	81,956,287	74,782,068
そ の 他 未 払 費 用	491,666	542,528	667,465	557,332	542,528	491,702
(C)純資産総額(A - B)	69,096,549,152	68,781,112,957	70,210,513,875	59,086,531,133	64,445,913,692	57,726,879,592
元 本	217,402,207,978	219,758,435,467	221,889,028,647	203,169,295,522	197,366,007,268	192,745,568,813
次 期 繰 越 損 益 金	△ 148,305,658,826	△ 150,977,322,510	△ 151,678,514,772	△ 144,082,764,389	△ 132,920,093,576	△ 135,018,689,221
(D)受 益 権 総 口 数	217,402,207,978口	219,758,435,467口	221,889,028,647口	203,169,295,522口	197,366,007,268口	192,745,568,813口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,178円	3,130円	3,164円	2,908円	3,265円	2,995円

(注1) 当運用報告書作成時点では監査未了です。

(注2) 期首元本額は217,464,277,336円、第67～72期中追加設定元本額は21,119,897,434円、第67～72期中一部解約元本額は45,838,605,957円です。

## ■ 損益の状況

第67期(自2016年2月18日 至2016年3月17日) 第70期(自2016年5月18日 至2016年6月17日)  
 第68期(自2016年3月18日 至2016年4月18日) 第71期(自2016年6月18日 至2016年7月19日)  
 第69期(自2016年4月19日 至2016年5月17日) 第72期(自2016年7月20日 至2016年8月17日)

項 目	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末	第72期末
(A)配 当 等 收 益	3,342,769,417円	3,026,463,704円	3,218,785,772円	3,324,683,148円	2,984,741,357円	3,416,512,512円
受 取 利 息	3,336,422,011	3,020,588,559	3,212,016,209	3,319,144,108	2,979,108,455	3,410,796,495
そ の 他 收 益 金	6,347,406	5,875,145	6,769,563	5,585,653	5,828,822	5,825,836
支 払 利 息	-	-	-	△ 46,613	△ 195,920	△ 109,819
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	4,931,491,316	△ 1,814,480,023	△ 1,282,597,300	△ 7,459,402,253	5,110,459,695	△ 7,592,976,235
売 買 益	5,021,506,318	104,445,485	106,460,129	132,772,650	5,184,010,513	62,041,176
売 買 損	△ 90,015,002	△ 1,918,925,508	△ 1,389,057,429	△ 7,592,174,903	△ 73,550,818	△ 7,655,017,411
(C)信 託 報 酬 等	△ 86,051,027	△ 98,372,977	△ 89,138,583	△ 89,593,080	△ 86,450,590	△ 79,451,574
(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	8,188,209,706	1,113,610,704	1,847,049,889	△ 4,224,312,185	8,008,750,462	△ 4,255,915,297
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△ 65,381,050,685	△ 58,566,282,221	△ 58,677,634,969	△ 52,571,574,794	△ 55,593,193,994	△ 47,058,318,366
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	△ 88,938,795,768	△ 91,327,066,639	△ 93,738,484,549	△ 86,271,030,933	△ 84,348,820,008	△ 82,740,727,714
( 配 当 等 相 当 額 )	( 65,328,483,562)	( 66,158,620,636)	( 66,948,557,228)	( 61,354,472,456)	( 59,684,493,250)	( 58,363,466,144)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△154,267,279,330)	(△157,485,687,275)	(△160,687,041,777)	(△147,625,503,389)	(△144,033,313,258)	(△141,104,193,858)
(G)合 計 (D+E+F)	△146,131,636,747	△148,779,738,156	△150,569,069,629	△143,066,917,912	△131,933,263,540	△134,054,961,377
(H)收 益 分 配 金	△ 2,174,022,079	△ 2,197,584,354	△ 1,109,445,143	△ 1,015,846,477	△ 986,830,036	△ 963,727,844
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△148,305,658,826	△150,977,322,510	△151,678,514,772	△144,082,764,389	△132,920,093,576	△135,018,689,221
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 88,938,795,768	△ 91,327,066,639	△ 93,738,484,549	△ 86,271,030,933	△ 84,348,820,008	△ 82,740,727,714
( 配 当 等 相 当 額 )	( 65,328,483,562)	( 66,158,620,636)	( 66,948,557,228)	( 61,354,472,456)	( 59,684,493,250)	( 58,363,466,144)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△154,267,279,330)	(△157,485,687,275)	(△160,687,041,777)	(△147,625,503,389)	(△144,033,313,258)	(△141,104,193,858)
分 配 準 備 積 立 金	3,984,751,317	4,666,337,646	6,617,817,070	8,270,751,900	9,934,636,884	12,014,335,427
繰 越 損 益 金	△ 63,351,614,375	△ 64,316,593,517	△ 64,557,847,293	△ 66,082,485,356	△ 58,505,910,452	△ 64,292,296,934

(注1) 当運用報告書作成時点では監査未了です。

(注2) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注3) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## 分配金のお知らせ

	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
1万口当たり分配金	100円	100円	50円	50円	50円	50円

### 収益分配金の支払いについて

- ・収益分配金は、取扱い販売会社において決算日から起算して5営業日までに支払いを開始いたします。
- ・分配金再投資コースを選択されている場合は、各決算日の基準価額に基づき、お客様の口座に繰り入れて再投資いたします。

### 収益分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金は、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」の区分があり、分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本を下回る場合は、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

### 受益者別の普通分配金に対する課税について

#### 個人の受益者

20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、および地方税5%)の税率となります。

#### 法人の受益者

個人の受益者とは異なります。

※税法が改正された場合等は、上記の内容が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。